

【パクリタキセル療法について】

お薬の名前と治療のスケジュール（副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。）

薬の名前	作用	投与量	時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
レスタミン錠	アレルギー予防	5錠	点滴前 内服																						
ガスター注	アレルギー予防	20mg/2mL	10分																						
デキサート注	アレルギー予防、吐き気止め	1.65mg/0.5mL 6.6 mg/2mL																							
生理食塩液		50mL																							
パクリタキセル注	抗がん薬	80mg/m ²	60分 (初回120分)																						
5%糖液		250mL																							

治療による副作用

	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22		
アレルギー																								
筋肉痛・関節痛																								
皮疹（皮膚炎、湿疹、あかざれ）																								
末梢神経障害（しびれ）																								
白血球減少																								
脱毛																								

点滴をした日は、自動車、バイクなどの運転はお控えください。

当院は、一部の薬剤にジェネリック医薬品及びバイオシミラーを使用しています。